

2026.5.30

令和 7 年度事業報告書

学校法人天王寺学館

令和8年5月30日

令和7年度事業報告書

学校法人 天王寺学館

理事長 富永 桂多

令和7年度の本学館の事業実績を次のとおり報告いたします。

1. 法人の概要

(1) 設置する学校・学科

① 天王寺学館高等学校：単位制・通信制課程 総合学科

② 関西外語専門学校：国際文化専門課程

(英語・国際ビジネス学科、日本語教員養成学科、日本語
応用学科、アジア語文ビジネス学科、高度国際英語学科、
日本語総合学科、日本語学科、日本語専攻学科)、
国際高等課程(国際教養学科)、
教養一般課程(予備校科)

(2) 学生数の状況(令和7年5月1日現在)

① 天王寺学館高等学校：773名

② 関西外語専門学校：625名

(3) 役員等の概要(令和7年5月1日現在)

理事7名(定数6名～9名)、評議員8名(定数7名～9名)

監事2名(定数2名～3名)

(4) 教職員の概要(令和7年5月1日現在)

① 天王寺学館高等学校：教員44名、事務職員5名

② 関西外語専門学校：教員126名、事務職員24名

2. 事業の概要

令和7年度は、就学支援金制度の変更や大阪府の授業料支援補助金制度の拡充に伴う過渡期にあり、非常に難しい収支の見通しを迫られた年度となりました。こうした状況下でも、当法人は質の高い教育の場を提供し続けるべく、以下の事業を推進しました。

【天王寺学館高等学校】

多様な背景を持つ生徒一人ひとりに寄り添う『血の通った教育』を実践してまいりました。生徒数も堅調であり、通学部の子生徒比率が初めて通信部を上回ったことは、良質な教育活動に対する期待であり、教育活動に対する一定の評価を頂いたと感じています。3月の卒業式では292名が卒業し、3年次の卒業率は94.8%と高い水準を維持しました。また、難関校を含む多彩な進路実績を残しています。講堂(体育館)には空調設備を新設しました。引き続き教育環境の整備にも努めています。

【関西外語専門学校 専門課程】

貿易、物流、ホテル、航空業界等への高い就職実績を背景に、SNSを駆使した広報活動を展開しました。円安による日本人の海外留学志向の低下という課題はありますが、留学生の募集は堅調で、社会人対象のリカレント教育(SEED 英語特別専攻等)の強化も打ち出しています。

【関西外語専門学校 日本語課程】

募集は好調に推移しており、新規開拓国を含む海外現地説明会にも積極的に参加してきました。また、令和7年度より開講した別科「美術講座」については、前期・後期ともに受講生数が想定を上回るなど、順調でした。さらに、学生一人ひとりの進路希望に応じた多様な選択科目を設置し、希望する進路に沿った学習環境の充実を図ってきました。

今後も、留学生に対する日本語教育の充実に向け、教員体制の整備および教育環境の改善に努めてまいります。

【関西外語専門学校 高等課程】

1年生の台湾研修、2年生のイギリス（ボーンマス）での海外研修を実施し、異文化体験と実践的な英語力の養成を図りました。模擬国連への参加や海外大学との交流を通じ、国際感覚豊かな教育を推進しています。将来に繋がる異文化体験、英語力実践、コミュニケーション力養成の目的を通じて、参加した生徒は、自信を深めています。進路面では早稲田大学や立命館大学、海外大学などへの合格実績をあげました。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要 (令和7年度)

(単位 千円)

貸借対照表		資金収支計算書		事業活動収支計算書		
固定資産	2,161,091	学生生徒等納付金収入	958,141	教育活動収支	学生生徒等納付金	958,141
流動資産	929,659	手数料収入	16,086		手数料	16,086
資産の合計	3,090,751	寄付金収入	497		寄付金	497
固定負債	168,218	補助金収入	183,324		補助金	183,324
流動負債	411,080	付随事業・収益事業収入	19,138		付随事業収入	19,138
負債の合計	579,298	受取金利息・配当金収入	2,286		雑収入	581
基本金	3,245,039	雑収入	581		教育活動収入計	1,177,767
繰越収支差額	△ 733,586	借入金等収入	0		人件費	662,026
純資産の部合計	2,511,453	前受金収入	323,374		教育研究費	269,844
負債及び純資産の部合計	3,090,751	その他の収入	183,829		管理経費	106,189
		資金収入調整勘定	△ 325,687		徴収不能額等	8,876
		前年度繰越支払資金	788,570		教育活動支出計	1,046,935
		収入の部合計	2,150,139		教育活動収支差額	130,833
		人件費支出	628,690		受取利息・配当金	2,286
		教育研究経費支出	208,952		その他の教育活動外収入	0
		管理経費支出	102,693		教育活動外収入計	2,286
		借入金等利息支出	1,794		借入金等利息等	1,794
		借入金等返済支出	18,112		その他の教育活動外支出	0
		施設関係支出	43,780		教育活動外支出計	1,794
		設備関係支出	15,691		教育活動外収支差額	492
		資産運用支出	36,537	経常収支差額	131,325	
		その他の支出	195,620	特別収支	資産売却差額	0
		資金支出調整勘定	△ 22,538		その他特別収入	0
		翌年度繰越支払資金	920,809		特別収入計	0
		支出の部合計	2,150,139		資産処分差額	35
					その他特別支出	7
					特別支出計	42
					特別収支差額	△ 42
				基本金組入前年度収支差額	131,283	
				基本金組入額合計	△ 39,619	
				当年度収支差額	91,664	
				前年度繰越収支差額	△ 864,294	
				基本金取崩額	39,044	
				翌年度繰越収支差額	△ 733,586	

※千円未満はそれぞれを四捨五入しています。

事業活動収入計	1,180,053
事業活動支出計	1,048,770

※千円未満はそれぞれを四捨五入しています。

(2) その他

《役員賠償責任保険契約の状況》

対象の役員： すべての役員

契約の概要： 契約先 東京海上日動火災保険株式会社

保険期間 1年間

支払限度額 3億円（保険期間中総支払限度額）

以上